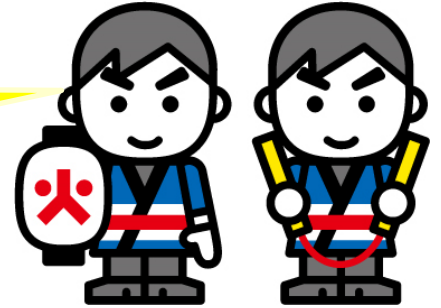


火災による死者数ゼロ 3000日達成!!!



国立市では令和年3月22日に火災による死者数ゼロ3000日を達成し、東京消防庁消防総監より表彰状を授与されました。
今後も引き続き市民の皆さん、関係機関と共働し一丸となって国立市の安心安全に取り組んでいきます。



この記録を伸ばし続けられるよう、活動していきます

国立市の火災状況（昨年度）

火災出動 30件

住宅火災における出火原因はコンロ、たばこ続きます。
火災を防ぐためにはどんなことが原因で火災が起こりうるのかを理解し、出来る限り注意を払い、対策を打つことが大切です。

火災 7件
誤報 23件



誤報には、自動火災報知機の機械的故障・誤発報、雨漏りの湿気により鳴動したもの、調理中の煙や何らかの臭気を通報したものがありません。

国立市消防団の
分団紹介のページ
今回は
一分団と
四分団です!



火災ゼロの国立市を目指しましょう

国立市消防団第一分団

第一分団の新ポンプ車がついに完成！！



第一分団 新ポンプ車

2020年3月24日国立市役所にて第一分団新ポンプ車の引渡し式が行われ、4月15日より緊急車両の運用が開始されました。強力な新装備と第一分団のアイデアを載せ、これからの国立の街の愛と平和守っていきます。

皆様、第一分団の新しい仲間をよろしくお願ひします。

《新ポンプ車紹介》

赤色回転灯には、第一分団伝統のブーメラン型を採用。さらに四方に点滅灯を8灯配置して、夜間緊急走行時の視認性を高め安全に配慮した作りになっています。また、

はしごを車両右側側面上部に積載することで、上部積載スペースを広くフラットな状態にしています。エンジンカッターやチェーンソー、災害時用救出工具、救急箱など、多くの装備品を積載しています。昨年末よりAEDも装備しております。

最新型揚水システムアクアビューワを採用。見やすい液晶パネルや最新型の計器類を装備しました。見た目も最新式。水が通ると濃い青色で表示され、圧力計、真空計、ポンプ回転数なども表示される優れたもの。今までのシステムと違いは、スロットルが完全な電子制御になっています。使いこなせるように団員全員で訓練をしています。



水を吸い上げ火災現場に水を送る

最新システム「アクアビューワ」



ホースカーに取り付けられる放水銃

放水銃を取り付けられるホースカー。大規模火災で、長時間放水は、避けられません。高圧の放水を人の力だけで長時間行うのはとても大変です。ホースカーに放水銃を取り付けることにより、高圧でも長時間放水することができます。団員の安全を守ることに、つながります。この放水銃が、実際に使われるような火災が起きないことを願ひます。

車両後部シャッターボックス左側下には、AC電源を装備しています。消防車のエンジンをかけコンセント用の電源を入れれば、1000wまでの電化製品を使えるようになっています。災害時や停電時に発電機だけでなく、消防車が電源車として使えるようになっています。



100V AC 電源

春夏号にわたりお送りしました。第一分団新ポンプ車特集。いかがでしたでしょうか。ポンプ車が出来上がるまでの貴重な様子を市民の皆様にお届けできたことを、とてもうれしく思います。今後も第一分団、新ポンプ車共々よろしくお願ひいたします。

国立市消防団 第四分団

◆第四分団紹介

第四分団は甲州街道沿いに分団詰所がある谷保天満宮から最も近い分団です。担当区域は、富士見台一丁目自治会、下谷保町内会、坂下町内会、下組自治会の地域になります。

令和2年4月に新人団員3名が新たに加わり、19名で日々地域の防火・防災活動に取り組んでいます。

◆活動内容

- ・ポンプ車及び資材機器の点検
- ・担当地域の市内巡回
- ・火災時の消火支援活動
- ・消防操法審査会及び訓練
- ・地域行事の警戒及び訓練参加

【活動の様子】



※3つの班に編成して、毎月3回ポンプ車及び、資材機器の点検、担当地域の市内巡回を行い火気警戒を呼びかけています。

【 第四分団詰所 外観 】



◆年間行事（令和2年度）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
★規律訓練								★規律訓練			
	★3市合同消防訓練			★盆踊り警戒				★歳末特別警戒	★節分警戒		
		★国立市総合防災訓練					★秋の火災予防運動		★文化財防火デー		
				★北多摩地区消防大会			★おがら火警戒	★国立市消防出初式	★春の火災		
							★上級救命講習	★どんど焼き警戒			予防運動

※今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で一部の行事が延期・中止となっています。

令和2年夏号

**Kunitachi
Fire
Volunteer
Corps**

国立市消防団 女性団員

わがまちを わが手で守る 消防団

お問い合わせ・発行 国立市消防団
〒186-8501 国立市富士見台 2-47-1

国立市役所 行政管理部 防災安全課
電話：042-576-2111（内線146）

新入団員を紹介します



佐藤 奈津美
(さとう なつみ)

国立市に移住して3年目になります。
知識も経験ありませんが、精一杯努め
させていただきます。



小林 央奈
(こばやし ひろな)

伊豆大島の土砂災害(2014)で現地のボラン
ティアに行った際、地元の高校生消防団員の指
導力の高さに深く感動し、その時から消防団に
憧れていました。頑張ります。

女性団員は計9名で活動します

女性団員の活動拡大中！

ご依頼も募集中！！

子ども家庭支援センターの「子育てひろば」で
防災・安全ミニ講座 を行います



親子で自由に遊ぶ子ども家庭支援センターの子育てひろばで、応急手当普及員の資格を持った女性団員が、子どもの健康と安全にしっかり対応するための様々な内容について講座を行います。その場で質問や意見を受け付けながら、いざという時に知っていてよかったと思ってもらえるような講座にしていきます。予約は不要です。ぜひご参加ください！

国立市ファミリー・サポート・センターの支援会員さんに

AED 講習 を行います



子どもをあずかる人がいざという時すぐに行動できるよう、AEDを含めた応急手当の講習を行います。

※新型コロナウイルス感染症の影響で講習の日程や内容に変更が生じることがあります